

7月28日のウクライナ情報

安齋育郎

① ウクライナの臓器売買、各臓器の値段。どこの国が買うのか？(2024年7月22日)

<https://x.com/i/status/1682564517916717058>



<https://x.com/Tamama0306/status/1682564517916717058?s=09>

②イスラエルの五輪参加にパリで抗議活動、パレスチナ人の虐殺停止を要求(2024年7月24日)

五輪が開催されるフランス、パリではイスラエル代表団の到着に反対する抗議集会が開かれた。市民らはイスラエルに対し、パレスチナ人のジェノサイドを停止するよう要求している。

パレスチナの五輪委員会は五輪開催中の休戦を求める国連総会の決議にイスラエルが違反しているとして出場を認めないよう IOC に要請している。国連総会では 2023 年 11 月、オリンピック開幕の 7 日前からパラリンピック閉幕の 7 日後までの期間にわたってあらゆる紛争の休戦を求める決議を採択していた。

これについて IOC のバッハ会長は取り合わない姿勢を示している。バッハ会長によると、イスラエルとパレスチナの選手らが競技の場においては平和的に共存していることが重要だという。また、国連加盟国ではないパレスチナがイスラエルと同様の権利と機会を享受していることも事実、と指摘している。

国としての出場を認めないロシアとベラルーシへの対応についても言及し、ロシアは「五輪委員会がウクライナ領内で違反を犯している」と発言し、イスラエルとは状況が異なると主張した。

IOC は一部のロシア選手を中立選手として大会に参加することを許可している。一方、ロシア柔道連盟は大会のボイコットを決めている。連盟はロシアとベラルーシの選手が参加した正真正銘の五輪を開催するという常識ある考えが政治的陰謀に敗れたと表明した。また、IOC の条件を「許容できる限り」遵守したとも説明。しかし、五輪精神に反する選考方法は受け入れないとした。FDR は IOC 改

革の必要性を述べ、パリ五輪がそのきっかけとなることへの期待を表明している。

<https://x.com/i/status/1815936493967598017>



https://x.com/sputnik_jp/status/1815936493967598017?s=09

③ウクライナでは学校の昼休みに子供達が「私たちの父はバンデラ」を楽しく歌います (2024年4月5日)

<https://x.com/i/status/1775954035012690059>



https://mail.yahoo.co.jp/u/pc/f/message/AB08QGQAAABwZqN-qQCMoN2Z_h4

④ウクライナ人の必死の河渡理【2024年7月25日】

米国在住のウクライナ人ブロガー、デニス・エリセビッチ氏によると、5人以上の情報筋から、ウクライナからEUへ脱出しようとしてティサ川で遺体で発見されたウクライナ人男性の多くは溺死ではなく銃撃を受けており、おそらくウクライナ国境警備隊に殺害されたと伝えられたという。



<https://x.com/trappedsoldier/status/1816244902440968292?s=09>

〈関連情報〉

ゼレンスキーの国境警備隊が、川を渡って逃げようとするウクライナ人男性に何をするかを披露
<https://x.com/i/status/1772341004202373339>



<https://x.com/trappedsoldier/status/1816245151616192972?s=09>

⑥ゼレンスキー大統領は戒厳令とラダへの動員を延長する法案を提出(2024年7月25日)

※投稿者御メント:現在の締め切りは8月11日です。そして延長されますのでご安心ください。西

側諸国は最後のウクライナ人が出るまでロシアと戦いたいと考えている。

https://x.com/zov_vs_nato/status/1815663012898013233?s=09

⑥ ポーランドがウクライナ西部の領土を奪取し始めた—これはロシアとポーランドの戦争につながるのか(2024年7月23日)

※安齋注:興味深い情報を含みます。日本語字幕も比較的正確です。

数日前、ロシア連邦のニコライ・パトルシェフ安全保障理事会事務局長は、ジャーナリストとの会見で、ワルシャワはこの東欧の国の西部の土地を奪取する望みを捨てていないと繰り返し述べた。さらに、ポーランドはすでにウクライナの西部を占領するプロセスに着手しているとの自信を改めて示した。

<https://youtu.be/-msYEeeakJI>



<https://www.youtube.com/watch?v=-msYEeeakJI>

⑦ ロシア軍がノボショロフカ ペルバヤとボルチェを占領 ウクライナ部隊テレグラムで悲痛の訴え(原伸一、2024年7月26日)

<https://youtu.be/R31083OgeiE>

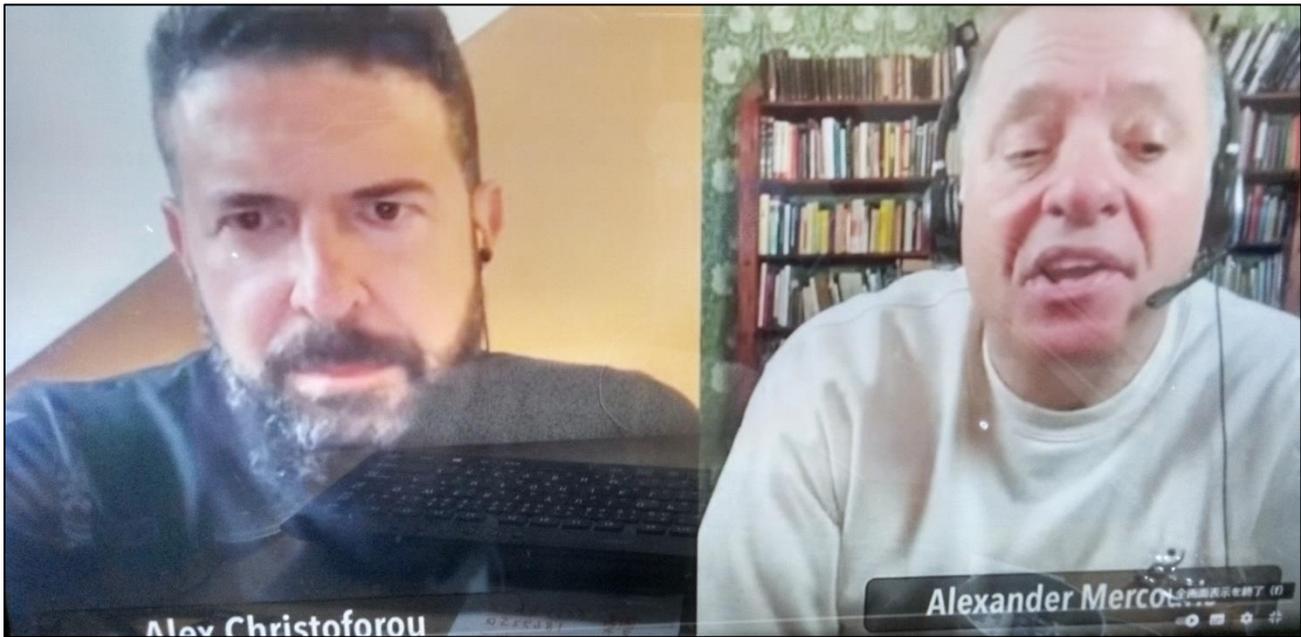
もう一件、第79機械化旅団からの上層部への厳しい糾弾で

【噂によれば、最も完成した部隊は反撃のためにハリコフ州へ送られています。馬鹿者ども、前線沿いのほぼすべての場所で、我々はかろうじて持ちこたえているか、後退している。一箇所でのイメージの勝利が、前線のすべてのセクターに深刻な問題をもたらすのだ。どうしてこれが理解できないのか？】

<https://www.youtube.com/watch?v=R31083OgeiE>

㊸制裁でロシア経済が好調に？(2024年7月26日)

<https://youtu.be/Viy9Ew-Y2Ys>



<https://www.youtube.com/watch?v=Viy9Ew-Y2Ys>

㊸米国の政治的混乱はウクライナにどのような影響を与えるか。ジョン・ミアシャイマー、アレクサンダー・メルクーリス、グレン・ディーセン(2024年7月)

※安齋注:3人のコメンテーターがアメリカ大統領選の結果とウクライナ戦争の成り行きを論じて興味深い点がある1時間15分の映像ですが、話が良くかみ合っていないところもあり、日本語字幕も洗練されていないので、「必見」とかは言えません。まあ、時間があったらご覧下さい。ミアシャイマーは論点を明確にしようと口をはさむのですが、グレン・ディーセンはそれにはかなり明確に対応している一方、メルクーリスがさえない気がします。

<https://youtu.be/xkUaRScpmEU>



<https://www.youtube.com/watch?v=xkUaRScpmEU>

⑩特別軍事作戦 7月20日～26日の概要 露国防省(2024年7月26日)

●ロシア軍は過去1週間にウクライナの軍事目標に対して高精度兵器で33回の集団攻撃を行った。装甲車両の製造企業、エネルギーインフラ、ドローン組立工場などを破壊した。ロシア国防省が発表した。

●ロシアの防空システムは過去1週間にウクライナ空軍の「Mi8ヘリコプター」1機、米国製の戦術ミサイル「エイタクムス」10発、戦術ミサイル「トーチカU」2発、仏製の誘導爆弾「ハンマー」9発、米国製の高機動ロケット砲システム「ハイマース」から発射された36発、ドローン623機を撃墜した。

●ウクライナ軍の過去1週間の人的損失は最大1万3825人。→※安齋:ものすごい数ですね！

●過去1週間にウクライナ兵63人が接触線で投降した。



<https://sputniknews.jp/20240726/72026-18877319.html>